

## EA770GA-4~-10 (ロールマンノメーター)

- ロールマンノメーター(水柱計)は検査場、実験室に据付けられた精密なU型計測器と同様に高い精度があります。なぜなら圧力の読みは管の直径に関係なく単に2本の水柱の差異の長さを表すものであるからです。正確さでは水柱計はプルトン管による低圧力計より遥かに優れており、しかも1ミリ水柱の細かい点まで読み取る事ができます。

圧力計(微圧計)は、その用途によっては便利ですが、おおむねの正確を期するためには水柱計により、時々その精度を点検する事が必要です。



### ○ 水柱計の用途

- (1) ガス配管の漏洩の有無や供給圧力はもちろん、配管内の障害箇所(ゴミまたは水分)、あるいは、配管サイズの適否の検査。
- (2) バーナー(燃焼器具)や調整器(LPガス)の故障点検。
- (3) 真空試験、送風機等、速度・静的圧力の決定に。
- (4) 調整装置に目盛を施したり、バーナーの空気と燃料との混合比の平衡を計るために。

### ○ ロールマンノメーターの特色

正確であり、しかも耐久性のあるプラスチックで作られていますから、携帯・保管に便利でガラス製U字管と違い破損しにくく、長く使用に耐えます。

### ○ 使用法(図参照)

- ① U字管のAの栓を外し、水をスケールの -0- 線まで入れます。
  - ・U字管に入れる水は、なるべく蒸留水を使います。
- ② スケール(目盛) -0- の線と水面が一致しない場合は、スケールを上下に移動して正確に合わせます。
- ③ Aの栓を締め、ゴム管をB端に取り付けゴム管の末端を検査箇所に接続します。
- ④ Aの栓を徐々にゆるめれば、B端より入って来る圧力によりB側の水柱は降下し、A側の水柱は上昇し4図のように圧力を表示します。
  - ・栓ネジの中間に通気孔がありますから、A栓は使用の際、少し緩めるだけで、取り外す必要はありません。(図面参照)
  - ・持ち運びの際は、両柱の口を金属栓とゴム栓で閉じれば水はこぼれません。(標準型)
    - 〔 表示用ウキ 低発泡スチロール(TBR) 比重0.3%、白色、球形
    - 〔 集中力を要する測定作業に表示用ウキは視力の疲労を軽減します。 〕

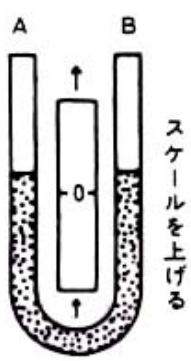
### ○ 圧力の読み方

- ・スケールの -0- すなわち零点より上昇した側のミリ数と降下した側のミリ数とを加え合わせればその圧力(… mm水柱)が読み取れます。
- ・例えば上昇した側は零点より138mm高く、他の側は142mmの低さとしします。その圧力は両方を加え合わせて280mm水柱となります。

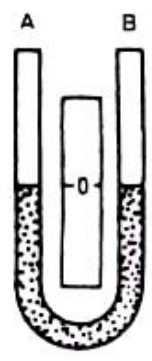
$$138\text{mm} + 142\text{mm} = 280\text{mm水柱}$$

$$\begin{aligned} & (\text{零点より上昇した水面までの高さ}) + (\text{降下した水面より零点までの高さ}) \\ & = \text{Xmm水柱(求める圧力)} \end{aligned}$$

1



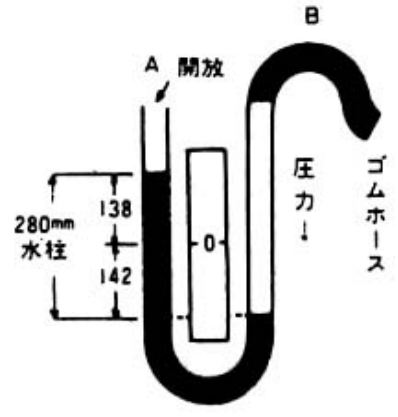
2



3

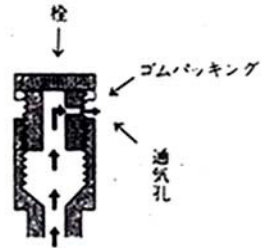


4



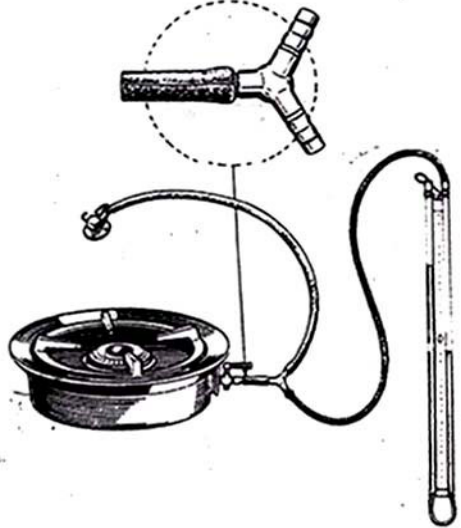
○ 栓の通気孔

ふたネジの中間に通気孔がありますからネジを少し緩めるだけで取り外す必要はありません。



○ 測定位置の選定は重要

◎ 水柱計の測定位置の選定は重要です。コンロ・レンジ(バーナー)のテストには、それにごく近い所で正確に計りましょう。付属品として短いゴム管付三つ又が入っていますから、ご利用ください。



取扱い注意

× 折らないように注意いたしましょう。



○ 必ずずまらめて持ち運んで下さい。箱に入れる時も、同じく折らないように。長期使用に耐えます。

● 標準部品

	GA-4	GA-5	GA-7	GA-10
	420mm	500mm	700mm	1000mm
袋入部品(スポイト・三つ又・ソケットゴム)	○	○	○	○
BNソケット+スプリング+ゴムホース90cm	○	○	○	-
BNソケット+スプリング+ゴムホース120cm	-	-	-	○